

農ク新聞



第1号
発行日：平成30年5月31日（木）
発行者：遠野緑峰高校 農業クラブ執行部
庶務 生産技術科3年 小山 愛

入会式

4月10日（火）に農ク・商ク合同入会式が体育館で行われました。初めて対面した2・3年生を前に、1年生の緊張した様子がうかがえました。入会式では、農業クラブとはどういう組織かなどの説明や本校農業クラブの活動内容を中心にパワーポイントを活用して紹介しました。

また、新入生を代表して1Aの萩野白蘭さんが入会宣言を行いました。

今年度も昨年度と同等以上の成果をあげられるようにクラブ員一丸となって取り組んでいきましょう。



前期総会

5月9日（水）5・6校時に農業クラブ前期総会が行われました。昨年度の活動成績や反省事項を確認しました。また、今年度の前期スローガンが「地域社会への貢献をとおして、自立した農を支える人財を目指し、地域に愛される学校にしよう」に決定しました。総会中は、クラブ員全員が真剣に取り組んでいる様子がみられ、スローガンを達成するための意思の強さを感じられました。

昨年度後期総会で3A 菊池晃広さんから提出された農業鑑定競技に関する議題への回答もありました。これにより、今年度から農業鑑定競技全国大会出場者は、出場分野を選べるようになりました。

意見発表会

5月23日（水）3・4校時に校内意見発表会が行われました。今年度は8名のクラブ員が、日頃感じている農業についての問題や農業に懸ける想いを発表しました。県連盟大会につながる発表会とあって、どの発表もとても濃い内容でした。出場者の皆さんは緊張した様子が見えましたが、演台に立った途端に堂々とした表情で自分の発表をしていました。

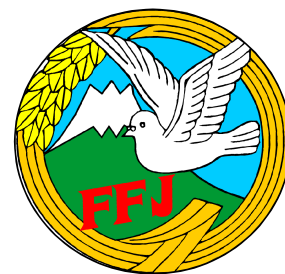
今年度本校代表は「6名」と最大枠のエントリーとなりました。代表の皆さんは、県連盟大会でも頑張ってください！



最優秀賞	3 A	小山 愛
		牛飼い女子で学んだこと
優秀賞	3 A	福地 幹太
		ホップ和紙から地域活性化を目指して
	2 A	澤里 玲妃
優良賞	1 A	「農・食・命」の大切さ
		多田 凌磨
		夢は自家製野菜で農家レストラン

平成30年度岩手県学校農業クラブ連盟大会は
6月28日（木）～29日（木）盛岡農業高校にて開催されます！！

代表のみなさんはラストスパートです！悔いが残らないよう活動していきましょう！



F=Future
F=Farmers
Of
J=Japan
「日本の
未来の農業者」

↑ FFJのシンボルマーク

鳩（平和と友愛と協同）・富士山（日本）・稲穂（農業）の3つが記されています。

岩手県農業クラブ信条
一、土を愛し、
科学を究め技術を高める
一、努力して富を積み
そして社会を明るくする
一、自らの力にたよると共に
周囲の人々と協力する
一、国のよき伝統を生かし、
甲斐ある人生を歩む

岩手県オリジナルです。
大会の際、全員
で斉唱します。
必ず暗記を♪



今年度は2ヶ月に1度発行していきます。ぜひお読みください！